BUILDING TRUST

テクニカルデータシート

シーカ® ビスコフロー 355 Sure

別途添加型流動保持剤

概要

シーカ® ビスコフロー 355 Sure [Sika ViscoFlow®-355 Sure] は、スランプおよびスランプフローを長時間保持させる別途添加型の流動保持剤です。これにより、運搬時間や荷卸し時間の自由度を拡大させることができ、種々の施工においてポンプ圧送、打込み、締固めや仕上げを容易にすることが可能となります。また、過酷な暑中環境下においても高い流動保持性と適度な凝結遅延性を有するため、打込み作業における充填不良やコールドジョイントの防止に効果を発揮します。
なお、シーカ ビスコフロー 355 Sure は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」の減水剤遅延形（Ⅰ種）に適合する減水剤です。

特長

1. 使用量を増減させることにより、スランプ保持性能を任意にコントロールすることができます。
2. 凝結時間が大幅に遅延することなくスランプ保持性能が飛躍的に向上し、長時間良好なワーカビリティーを確保します。
3. 暑中コンクリートにおける充填不良やコールドジョイントの防止に有効です。
4. ベースコンクリートに同時または後添加のいずれでも使用できます。
5. ポンプ圧送、打込み、締固め、仕上げなど、コンクリートの施工性を改善・向上できます。
6. ブリーディングの発生、圧縮強度の発現に悪影響を及ぼしません。
7. コンクリートの耐久性に悪影響を及ぼしません。
8. コンクリート標準示方書［施工編：目的別コンクリート］「35℃を超える暑中コンクリート」に求められる混和剤基準に適合します。

主成分および物性

種　類	主　成　分	外　観	密　度 (g/cm^3、20℃)	全アルカリ量＊（%）	塩化物イオン量＊（%）
シーカ ビスコフロー 355 Sure	ポリカルボン酸エーテル系化合物	赤褐色液状	1.01 ～ 1.11	0.10	0.01

＊全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

用途

AE 減水剤や高性能 AE 減水剤を使用した一般土木・建築用コンクリートに幅広くご使用いただけます。

使用量と使用方法

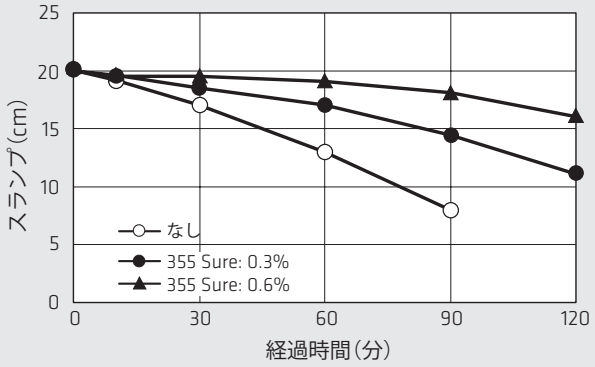
1. シーカ ビスコフロー 355 Sureの使用量は、配（調）合・使用材料・ミキサの種類・練混ぜ時間・コンクリート温度などの諸条件により変動しますので、使用目的に応じて結合材質量に対して 0.1 ～ 1.0% の範囲で、試し練りによって使用量を決定してください。
2. シーカ ビスコフロー 355 Sureの添加方法は、レディーミクストコンクリート工場でコンクリートを練り混ぜる際に練混ぜ水と同時にミキサに添加する方法（工場添加方式）と、工場敷地内、または工事現場でトラックアジテータ内のコンクリートに添加する方法（工場添加方式以外）があります。工場添加方式の場合、シーカ ビスコフロー 355 Sure は単位水量の一部となります。また、工場添加方式以外の場合、シーカ ビスコフロー 355 Sure は原液のままご使用ください。

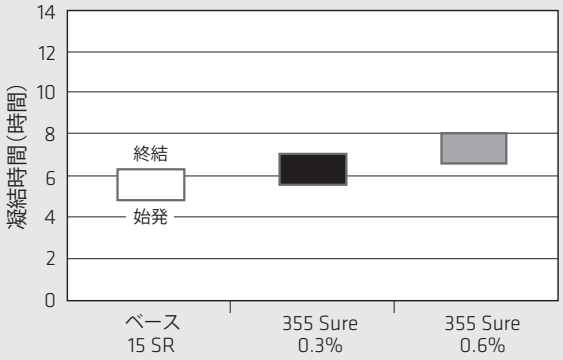
試験結果例

使用材料
セメント：普通ポルトランドセメント
細 骨 材：陸砂
粗 骨 材：硬質砂岩砕石2005
混 和 剤：シーカ ポゾリス 15 SR（以下、15 SRと称す）
シーカ ビスコフロー 355 Sure（以下、355 Sureと称す）

ベースコンクリートの配（調）合
W/C = 50.0%, s/a = 47.2%
W = 170kg/m^3, C = 340kg/m^3
15 SRの使用量 C ×1.0%
355 Sureは、ベースコンクリートに後添加

試験条件
30℃室内





使用及び取り扱い上の注意事項

1. 本製品を推奨する使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試し練りで性状を確認するか、弊社営業担当に別途ご相談ください。
2. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
3. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
4. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
5. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
7. 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください。（凍結温度：0℃）
8. 凍結した場合は、温めながら静かに撹拌し、融解させてからご使用ください。
9. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート（SDS）をお読みください。

荷姿

21kg ポリ内装箱、1,000kg IBC コンテナ

規制
各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご留意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

免責事項
シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。 各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・バールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。

シーカ・ジャパン株式会社
〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂K タワー 7F
Phone: 03-6434-7291
Jpn.sika.com

2025.05.ver.2

BUILDING TRUST